



東京医科歯科大学 がん患者さんとご家族のための

おしゃべりサロン



サロン便り No.70
(2018年 10月発行)



2018年9月25日に開催された第70回“おしゃべりサロン”の参加者は、体験者14名(男性4名、女性10名)家族2名(女性2名)その他5名(男性2名、女性3名)合計21名でした。治療への向き合い方、今抱えている不安な気持ちなど、涙あり笑いありで、皆さんがそれぞれの話をされていました。来て気分転換になった、来月もまた参加したいという声もいただきました。サロンを皆さんにご紹介したいとの思いから、一部の有志の皆様テレビ(NHK-BS)の取材にお答え頂きました。ご協力いただき有難うございました。」



サロンのお約束を確認して始めました。

- ①自分のことを自分の言葉で話す
 - ②他の方のお話は、善し悪しを評価しないで最後まで聴く
 - ③サロンでのお話はその場限りにする
- 以上三点です。また個人情報保護のため、SNSへの投稿や録音、写真撮影は禁止です。ご協力をよろしく願います。



○がんになった時、子どもがまだ小さく、自分が病気になってしまうと本当に大変だった。その中でも、仲間がいることのありがたさを実感した。

○病気とうまく付き合っていくようにしている。同じ病気の人と話したいので参加した。

○セカンドオピニオンとか、緩和治療とか、言葉は聞くが具体的によくわからないので、情報を知りたくてこのサロンに参加した。皆の話を聞いて患者力の養成講座のような気がした。

○夫が肺がんになり、自分の不安や辛い気持ちをだれにも話せないでいた。

○自分の今までの仕事に戻れるのか不安。抗がん剤と放射線治療の副作用で食欲もなく、眠れない。皆の経験を聞きたくて初めて参加した。

○来月検査がある。ドキドキしているので今日は元気をもらって帰る。



主催：特定非営利活動法人がん患者団体支援機構
〒154-0002 東京都世田谷区下馬5-28-7
E-mail : info@canps.jp
URL :http://www.canps.jp

共催：東京医科歯科大学医学部附属病院 腫瘍センター

○同じ病気の人と話が出来てよかった。

○ここでないと話せないことが話せ、ここは心の荷物をおろすことができる場所なので、嬉しい。

○今日も楽しく、前向きになれた。一步一步前に進めばいいと思えた。

○経験者の話を聞いて、抗がん剤の副作用は少しずつ治っていくことがわかり、不安が少なくなった。

○がんの情報を直に聞けるのがうれしい。来るたびに新しい質問が生まれるので、また来月も、質問を持って参加したい。

皆様も、仲間の話を聴いて、そして自分も話してみませんか。スタッフ一同、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

今後の日程

- 日時・場所
毎月第4火曜日 13:30 ~ 15:30
東京医科歯科大学 医学部附属病院
2018年 11月27日(火) B棟16階 小会議室
12月25日(火) B棟5階 症例検討室
(詳細は当日、開催階のエレベーターホールに掲示)
- 対象：主にごがん患者さん・ご家族
(無料・予約不要)
- 問合せ：東京医科歯科大学医学部附属病院
がん相談支援センター(腫瘍センター内)
電話：03-5803-4008(直通)

会場が
変わります

